

IJRU 世界選手権(ジャンプロープの世界大会)等の開催に関する

基本合意書(MOU)を締結しました

本市では、川崎市総合計画第3期実施計画において「若者文化に関する世界規模の大会開催への支援」を位置付け、世界規模の大会などの誘致に取り組み、関係者と協議を行ってまいりました。

この度、次のとおりダブルダッチ等のジャンプロープ(なわとび)に関する国際大会を川崎市内で開催する運びとなり、関係団体との間で基本合意書(MOU)を締結しました。

1 MOU 締結式

- (1) 日 時：令和5年4月13日(木) 14:00～15:00
- (2) 会 場：川崎市役所第3庁舎 18階 講堂
- (3) 出席者：国際ジャンプロープ連合(IJRU) 会長：Shaun Hamilton(ショオン ハミルトン)
アジアジャンプロープ連合(AJRU) 事務局長：Janet Locke(ジャネット ロック)
一財) 日本ジャンプロープ連合(JJRU) 副理事長：福富 誠(ふくとみ まこと)
川崎市長：福田 紀彦 ほか

2 MOU の主な内容

- ・ 2024年のAJRU アジア選手権大会は川崎市内で開催され、AJRUの主催、川崎市の共催とする。
- ・ 2025年のIJRU 世界選手権大会は川崎市内で開催され、IJRUの主催、川崎市の共催とする。
- ・ 2024年及び2025年のDOUBLE DUTCH CONTEST WORLDは川崎市内で開催され、JJRUの主催、川崎市の共催とする。
- ・ 川崎市はJJRUと連携し、ダブルダッチをはじめとするジャンプロープの普及啓発及び機運醸成に努める。

3 開催予定の大会

(1) 令和6年度

ア 大会名 ※スケジュール内で同時開催

- ・ 第2回 AJRU アジア選手権大会(シングルロープ・ダブルダッチ(競技)のアジア選手権)
※**オフラインの大会としては初開催!**

- ・ 第13回 DOUBLE DUTCH CONTEST WORLD 2024
(ダブルダッチ(パフォーマンス)の世界大会)

イ 日 時：令和6年7月22日(月)～31日(水) (予定)

ウ 会 場：カルッツかわさき

(2) 令和7年度

ア 大会名 ※スケジュール内で同時開催

- ・ 第3回 IJRU 世界選手権大会(シングルロープ・ダブルダッチ(競技)の世界選手権)
- ・ 第3回 IJRU 世界ジュニア選手権大会
(ジュニア世代のシングルロープ・ダブルダッチ(競技)の世界選手権)

- ・ 第14回 DOUBLE DUTCH CONTEST WORLD 2025

イ 日 時：令和7年7月下旬～8月上旬

ウ 会 場：カルッツかわさき

4 主なコメント

○国際ジャンプロープ連合(IJRU) 会長：Shaun Hamilton(ショオン ハミルトン)氏

日本で初めての大会が、川崎市で行われることは非常にうれしい。ジャンプロープは様々な人々が経験できる競技なので、川崎市民の皆さんも体験してほしい。

○アジアジャンプロープ連合(AJRU) 事務局長：Janet Locke(ジャネット ロック)氏

川崎市で大会が行われることは非常に楽しみです。それぞれの国の文化や特徴を活かしたジャンプロープを川崎市民にも楽しんでいただきたい。これから川崎市と連携し大会を成功に導きたい。

○一財) 日本ジャンプロープ連合(JJRU) 副理事長：福富 誠(ふくとみ まこと)氏

世界中の人々が、日本や川崎市を楽しんでいただき、選手をはじめ、関係者が安心して競技ができるよう川崎市と連携して大会を成功に導いていきたい。

○福田紀彦川崎市長

国際ジャンプロープ連合 会長をはじめ、皆さまを本市にお招きできうれしく思います。川崎市は、「若者が挑戦できるまち」として、アーバンスポーツに取り組んでいます。今回、アジア選手権大会や世界選手権大会が、日本で初めて開催されることは、非常に楽しみです。川崎市では、高校生の全国大会などが開催され経験も蓄積されております。本市も100周年を迎えることもあり、川崎市の子ども達には、ジャンプロープのインクルーシブな世界を感じてほしいです。

5 その他

締結式では、世界で初めて7重飛びに成功し日本ジャンプロープ連合(JJRU) 理事でもある森口 明利(もりぐち あきとし) 氏や JRU ALL JAPAN(全日本選手権)を1位通過し、7月にコロラド(アメリカ)にて開催される IJRU World Championships への出場が決定している NWT B(エヌダブルティービー) がパフォーマンスを披露しました。



署名の様子



集合写真



パフォーマンス(NWT B)

川崎市市民文化局市民スポーツ室 石床
電話 044-200-2347

● 国際ジャンプロープ連合(IJRU)について

ジャンプロープに関する2つの世界組織が、オリンピックの競技採用に向けて2018年に統合

- ① ワールドジャンプロープ協会：World Jump Rope Federation(WJRF)
→比較的魅せる要素の方が強いジャンプロープ
- ② 国際ロープスキッピング協会：Fédération internationale de saut la corde-
International Rope Skipping Federation(FISAC-IRSF)
→スポーツ要素に特化したジャンプロープ

● 統合前までに行われてきた各団体が主催する世界レベルの大会

① WJRF～WORLD JUMP ROPE CHAMPIONSHIPS



開会式の様子



競技の様子

③ FISAC-IRSF～FISAC WORLD CHAMPIONSHIPS



開会式の様子



競技の様子

● 団体統合後の世界レベルの大会

上記2つの大会を統合し、2020年から世界選手権(ジュニア世代を含む)を開催する予定であったが、新型コロナの影響により、2020年は中止、2021年はオンライン開催となり、以後、隔年開催として、2023年に初めてオフラインの世界選手権(ジュニア世代を含む)を米国コロラドスプリングスで開催予定。

その後は、世界選手権と大陸別選手権を隔年で交互に開催することを予定。

さらに、IJRU(日本ロープスキップ連盟との統合前は日本ダブルダッチ協会)が主催してきたダブルダッチの国際大会 **Double Dutch Contest World** も同時開催予定。



競技の様子